2015年度
大阪・まち・再発見

ぶらりウォーク

2015年 5/23（土）

第2回　おもしろ博物館のまち平野郷から鶴橋へ　約10km

【コース説明】

Osaka Metro 平野駅１号出口から上がり直進、一つ目の信号を右へ曲がり、しばらく行くと右手に遊歩道があるので、ここへ入っていく。

ここは、谷町線開通により廃線となった南海平野線の線路跡で、信号などを配置し、当時の名残を残している。

遊歩道を抜けて左にすぐサンアレイ商店街があるので、入っていく。何かノストラジックな雰囲気の商店街だ。３００mほど歩くと右側に古い新聞店「小林新聞舗」がある。ここは、大阪市内で一番古い朝日新聞販売所だ。

すぐ横に鬼の看板が目につくお寺がある。「全興寺」だ。境内には、「駄菓子屋さん博物館」や「地獄堂」「ほとけのくに」など楽しい展示があるので、じっくり楽しんでほしい。ただし、信仰の場でもあるので、マナーは守ってほしい。

全興寺を後にして、平野の町並みを見て回ろう。平野は、環濠の町で一つの自治都市で運営されていたので、町並みや環濠の跡など見て回ろう。また、おもしろ博物館の町として有名で、全興寺の「駄菓子屋さん博物館」「かたなの博物館」など様々な博物館があるので、見て回るのも面白い。町家も多く、見どころ満載の町である。

大念佛寺本堂は、大阪府下最大の木造建築物で、中に入るとその大きさと雰囲気に心が澄んでいくように感じる。

杭全神社境内には、日本で唯一連歌所が残っており、大阪市指定文化財に指定されている。また、本殿三殿が国の重要文化財に指定されている。

杭全神社を後にして、東側の歩道すぐ横には環濠の跡が残っており、昔環濠集落であったことがわかる。すぐ北側に JR 線があるので、踏切を超えて平野川沿いに暫く歩くと生野区へ入る。

生野区に入ると平野川分水路が南北に流れており、それに平行に北へ２㎞ほど歩いて行く。

自動車販売店の角を西へ入り、平野川分水路を渡ると巽公園だ。ここで暫く休憩。大きな広場やグラウンドがあり、子供たちの遊び場として、大人の憩いの場として利用されれている。

休憩後は、巽公園の西側道路を南へ歩き、信号を西へ歩くと田島神社がある。ここは、眼鏡レンズ発祥の地として知られている。

田島神社を過ぎて西へまたしばらく歩くと生野小学校があるので、その前を北へ進む。暫く歩くと小さい神社がある。生野神社だ。その北側には舎利尊勝寺がある。

ここを過ぎてしばらく北へ進むと御勝山古墳があるが、前方後円墳であるが、中央を勝山通が貫いており、前方部の一部は公園となっている。

ここから北へ少し迂回しながら進み、大きな駐車場の横の狭い道を入る。進んでいくと御幸森神社がある。神社すぐ北側はコリアタウンで、韓国の食材や文化に触れられる。キムチなどもおいしいので少し寄り道も楽しい。ここを過ぎて、信号を西へ進む。広い道路を渡ると鶴橋本通商店街へ入る。ここも韓国文化を感じられるお店が建ち並び、国際色豊かである。商店街を抜け、信号を渡り、西へ進むと Osaka Metro 鶴橋駅５号出口だ。

ご注意

1. このマップを使用して歩かれる場合は自己責任でお楽しみください。
2. 交通ルールを守りましょう。
3. 神社仏閣などは、信仰の場所です。ルールを守ってご参拝ください。
4. コースは工事等で通行できない場合があります。ご注意ください。
5. 歩行喫煙やたばこのポイ捨てはやめましょう。
6. ごみ・空き缶等は各自で持ち帰りましょう。
7. お互いに迷惑になる行為は慎みましょう。

コース

START → 平野駅 → 全興寺 → 大念佛寺 → 杭全神社 → 巽公園（休憩適地） → 田島神社 → 御勝山古墳 → 御幸森神社 → 鶴橋駅 → GOAL